

平成 24 年度 決算

普通会計決算認定特別委員会説明資料

教育委員会

## 目 次

I	平成24年度教育委員会主要施策の成果の概要	1
II	主要事業の内容及び成果	5
III	歳入歳出決算額	13
1	一般会計決算額	13
(1)	歳入決算額	13
(2)	歳出決算額	14
2	特別会計決算額	15
(1)	歳入決算額	15
(2)	歳出決算額	15

## I 平成24年度教育委員会主要施策の成果の概要

### 1 社会全体で取り組む教育の実現（学校政策課，生涯学習政策課）

#### （1）学校・家庭・地域の連携の推進

県民の教育に対する理解を深め，学校・家庭・地域が連携して学校教育及び社会教育の活性化を図るとともに，家庭や地域がそれぞれに求められる役割を十分に果たせるよう，地域全体で学校教育を支援する体制づくりを推進する「地域ぐるみの学校支援事業」や，家庭教育支援者の養成等を目的とした「ほのぼの家庭教育づくりプログラム事業」を実施するなど，家庭・地域の教育力向上をめざした取組を推進した。

#### （2）地域の教育力の活用

地域の人材や教育力を活用して，地域で子どもをはぐくむ活動を推進するとともに，コミュニティ・スクールの普及を図り，地域に開かれ信頼される学校づくりを進めた。

また，「地域の絆ですすめる防災生涯学習プロジェクト」では，「学校・家庭・地域連携支援スペシャリスト」を養成し，学校を核とした地域の絆づくりや防災学習の推進を図った。

#### （3）幼児期における教育の充実

発達や学びの連続性を確保するために，幼稚園と保育所・認定こども園・小学校との連携を推進するとともに，生活の連続性を確保するために，家庭・地域との連携を推進するなど，「徳島県幼児教育振興アクションプラン」を積極的に推進し，幼児教育の充実を図った。

#### （4）産業界や大学等との連携の推進

地域の事業所や企業など産業界と連携して，子どもたちの勤労観や社会性を養った。

また，「産学官連携による産業教育推進事業」では，専門高校における実学に則した産業教育の取組を推進するため，産学官との連携を強化するとともに，その成果を展示商談会等への参加を通じて県内外に発信した。

### 2 未来にはばたく力をはぐくむ教育の実現（施設整備課，教職員課，学校政策課，特別支援教育課，体育学校安全課）

#### （1）「確かな学力」の育成

基礎・基本の確実な定着はもとより，思考力・判断力・表現力等の育成を図るとともに，少人数学級や少人数グループ指導，チームティーチングなどによるきめ細かな指導をとおして，「確かな学力」を育成した。

また，本県児童生徒の課題となっている知識・技能を活用する力（思考力・判断力・表現力等）を育成するため，徳島県学力ステップアップテストを実施するとともに，課題解決に向けた学習ガイドの制作・提供を行った。

## (2) 「豊かな心」の育成

道徳教育の充実を図るとともに、自然体験や社会奉仕活動など様々な体験活動や郷土を学ぶ機会を通じて、命を大切に作る心や他人を思いやる心、郷土の伝統や文化を大切に作る心などの「豊かな心」を育成した。

また、児童生徒が抱える生徒指導上の諸問題についての分析・検討を進めるとともに、大学や関係機関とも連携を深めながら、教職員の資質及び学校組織全体の指導力の向上を推進し、児童生徒の問題行動の解消を図り、生き活きとした学校生活を支援した。

## (3) 「健やかな体」の育成

本県児童生徒の体力・運動能力の向上のため、「学校体育の充実」、「運動習慣の確立」、「望ましい生活習慣の形成」を柱とした施策「子どもの体力向上アクションプラン」を実施し、家庭・地域と連携した運動環境の整備をとおして体力の向上を図った。

また、学校保健の充実を図るとともに、学校・家庭・地域が連携した食育の取組を進めるなど学校における食育を推進し、子どもたちの「健やかな体」を育成した。

## (4) 特別支援教育の充実

発達障害等のある幼児児童生徒の社会的・職業的自立に向け、平成24年4月に開校した「みなと高等学園」を中核とした全県支援ネットワークを構築するとともに、就労支援や特別支援学校に在籍する幼児児童生徒の障害の重度・重複化に対応した教員の専門性の向上等を図るなど、特別支援教育の充実に向けた取組を推進した。

## (5) 社会の変化に対応する教育の推進

急速な社会の変化に、子どもたち一人一人が主体的に対応できる能力・態度を育成するため、小・中・高等学校における系統的なキャリア教育、環境教育、国際理解教育、情報教育を推進した。

また、学校の情報化を推進することにより、教職員の校務負担を軽減し、教職員が生徒と向き合う時間等を増加させ、次世代を担う子どもたちに必要不可欠な「情報活用能力」の育成を図るとともに、魅力ある学校づくりを推進した。

## 3 信頼される教育環境の実現（教育総務課、施設整備課、教育戦略課、教職員課、福利厚生課、学校政策課、体育学校安全課）

### (1) 活力と魅力ある学校づくり

各高等学校が将来にわたり多様な教育や部活動を実施し、活力ある教育活動を展開していくため、全県的な高校再編を進めるとともに、平成24年4月に開校した鳴門渦潮高校、吉野川高校においては、それぞれの特色を活かした教育活動を展開した。

また、「地域の教育・文化の拠点」として、時代の進展や生徒の興味・関心に応じた学科の配置など、活力と魅力ある学校づくりを進めた。

### (2) 教職員の資質の向上

優秀な人材を確保するとともに、強い使命感と高い倫理性の保持をはじめ、様々な研修の充実・支援に努めた。

また、メンタルヘルス対策として新たに教職員職場復帰支援を行うなど、教職員が安心して教育活動に専念し、その能力を存分に

発揮できるよう支援した。

### (3) 安全・安心な学校づくり

県立学校施設の耐震化を推進するなど、施設・設備の整備を図るとともに、東日本大震災の教訓により、中核的な避難所（県立学校）において生活水や非常用電源などのライフラインを確保するため、ろ過装置付き雨水タンクや自家発電装置（ポータブル）等を整備した。

また、防災対応能力の向上と地域防災の即戦力かつ将来的な担い手の育成を図るため、高校生のボランティア活動を推進するなど、学校と地域が連携した防災活動を実施した。

### (4) 教育の組織運営体制等の充実

本県の教育がめざすべき方向性と今後講ずるべき施策等を示した新たな本県教育の指針となる「徳島県教育振興計画（第2期）」を策定するなど、学校の組織運営体制等の充実を図った。

## 4 人権尊重社会をめざす教育の実現（人権教育課）

### (1) 学校教育における人権教育の充実

発達段階に応じた人権教育の指導内容や指導方法等の研究・実践を進めるとともに、幼児児童生徒が自主的に活動できる機会を設けることにより人権問題の解決に向けた実践力を養い、学校の教育活動全体を通じた人権教育を推進した。

### (2) 社会教育における人権教育の充実

生涯学習の視点に立ち、交流会、研究会などの多様な学習機会を展開していくことを通じて人権尊重の意識を高め、学校・家庭・地域が一体となった人権教育を推進した。

### (3) 教員の指導力の向上

各種の研修機会を通じ、人権教育の推進者である教員自身の人権意識を高め、資質の向上を図るとともに、指導力の向上を図った。

### (4) 社会教育における人権教育推進者の資質の向上

地域社会における人権教育を推進するため、県内全域にわたる人権教育推進者の養成と資質の向上を図った。

## 5 みんなが学べる生涯学習社会の実現（生涯学習政策課、文化の森振興本部）

### (1) 多様な学習機会の提供

「徳島県立総合大学校」や関係機関・団体等との連携により多様化・専門化している県民の学習ニーズや社会的要請に的確に応え、だれもが利用しやすい学習情報提供体制を構築するとともに、適切な助言や資料提供などの学習支援を行う相談支援体制の充実を図り、生きがいと社会参加につながる総合的な学習支援体制づくりに努めた。

## (2) 学びの環境の充実

県民の学習意欲を高め、時代のニーズに対応した効果的・効率的な学びを実現できるよう、生涯学習関連施設の機能の充実を図った。

また、本県文化を先導する拠点としての役割を果たすため、文化の森各館において企画展等を開催し、文化活動の活性化を図った。

## (3) 郷土に根ざした学びの推進

本県の自然、歴史、文化、人物など、郷土や地域の特性に根ざした学びの場を創出し、郷土への親しみや関心を深めるとともに、学習成果を本県教育の振興と特色ある地域づくりにつなげることのできる生涯学習を推進した。

## (4) 生涯学習推進体制の充実

県、市町村における生涯学習推進体制の充実を図るとともに、社会教育関係団体やボランティア等との連携や生涯学習関連事業の企画、実施にかかわる人材の育成に努め、県全体における生涯学習活動の積極的な展開を図った。

## 6 豊かなスポーツライフと人・地域が輝く「あわ文化」の実現（体育学校安全課、教育文化政策課、文化の森振興本部）

### (1) 競技スポーツの振興

平成24年4月に本県初となるスポーツ科学科を設置して開校した鳴門渦潮高校において、大学や各種団体等と連携し、スポーツ科学分析機器を活用した科学的なサポートやセミナー・講習会等を開催するなど、スポーツ拠点機能の充実を図り、国体・インターハイ等の全国大会で活躍できる選手を育てた。

### (2) 文化遺産の発掘と継承

県内所在の文化財についての基礎調査や埋蔵文化財調査を行い、その保護に努めるとともに、文化財を活かした地域づくり・人づくりを推進した。

また、「OUR文化教育創生事業」では、文化財を単体ではなく、夢のあるストーリーを持つ「群」として捉え、県民の参加・参画と協働を得ながら総合的に活用するなど、文化財を活かした地域づくりを支援し、県民の郷土を愛する心を育てた。

### (3) 学校における芸術文化活動の推進

児童生徒の豊かな心をはぐくむため、優れた芸術作品に触れる機会を充実し、自主的活動に取り組むことのできる環境が求められている。

そのため、徳島県中学校合同文化作品展を開催し、中学校における美術や書道等の成果発表の機会を提供することにより、優れた創造性や多様で豊かな情操、そして個性的な表現力の育成に努めた。

## II 主要事業の内容及び成果

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事 業 内 容 及 び 成 果
1 社会全体で取り組む教育の実現	放課後子ども教室推進事業	子どもの安全・安心な活動拠点（居場所）づくりを推進するため、地域住民の参画を得た勉強やスポーツ、文化活動等の場の提供を支援した。 (26,790)
	地域ぐるみの学校支援事業	地域全体で学校教育を支援する体制の構築を図るため、学校支援ボランティアやコーディネーター等による学校支援地域本部の活動を支援した。 (2,461)
	ほのぼの家庭教育づくりプログラム事業	地域ぐるみで取り組む家庭教育支援を実現するため、家庭教育支援者の養成をはじめ、父親や次世代に親となる高校生を対象にした講座等を実施した。 (445)
	地域の絆ですすめる防災生涯学習プロジェクト	学校・家庭・地域の連携を図り、学校を核とした地域の絆づくりや防災学習を推進するため、キーパーソンとなる「学校・家庭・地域の連携支援スペシャリスト」を養成した。 (142)
	防災キャンプ推進事業	学校・家庭・地域における防災生涯学習を推進するため、学校、子育てひろばにおいて、地域の各種団体と連携し、避難所生活等を体験する防災キャンプを実施した。 (2,276)
	産学官連携による産業教育推進事業	専門高校における実学に則した産業教育の取組を推進するため、産学官との連携を強化するとともに、その成果を展示会等への参加を通じて県内外に発信した。 (1,843)

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事 業 内 容 及 び 成 果
2 未来にはばたく力をはぐくむ教育の実現	あわっ子学力ステップアップ支援事業	知識・技能を活用するために必要な思考力・判断力・表現力など本県児童生徒の課題となっている学力を育成するため、徳島県学力ステップアップテストを実施するとともに、課題解決に向けた学習ガイドの制作・提供を行った。 (725)
	「徳島県学校改善支援プラン」推進事業	学習意欲を喚起し、進路実現につなげるなど、学力向上に係る教育活動のレベルアップを図るため、各高等学校において設定した課題について、指導方法、教材の工夫などの実践研究を行った。 (855)
	「いきいき児童生徒」育成事業	本県の児童生徒が抱える生徒指導上の諸問題についての分析・検討を進めるために、「健全な成長をめざす生徒指導の在り方検討委員会」を設置し、有効な対策を講じるとともに、大学や関係機関ともさらに連携を図りながら、教職員の資質及び学校組織全体の指導力の向上、児童生徒及び保護者への支援強化を図った。 また、教職員やスクールカウンセラーによる対応だけでは解決が困難な事案について、専門的知識を有するメンバーで構成する支援チームを学校に派遣し、指導助言を行うことで問題行動の解決を図った。 (1,627)
	いじめ・不登校等対策支援事業	いじめ、不登校、暴力行為等生徒指導上の諸問題の未然防止、早期発見、早期解消を図るため、スクールカウンセラーを全公立小・中学校及び全県立高校・特別支援学校に配置及び派遣するなど、学校や家庭・地域において、児童生徒や保護者等に対する臨床心理士等による相談支援体制を整備した。 (1) スクールカウンセラー活用事業 (59,152) (2) 児童生徒の心のサポート体制づくり推進事業 (1,380) 計 (60,532)
	あわっ子体力向上スマイル事業	運動好きで基本的な身体能力を身につけた子どもの育成を図るため、「子どもの体力向上アクションプラン」に基づく施策を実施するとともに、家庭・地域と連携した運動環境の整備をとおして体力の向上を図った。 (1,458)



(単位：千円)

項 目	事 業 名	事 業 内 容 及 び 成 果
2 未来にはばたく力をはぐくむ教育の実現	子どもの体力・運動能力向上対策事業	児童生徒の体力向上，生活習慣改善を推進するため，子どもの体力・運動能力向上対策委員会で体力向上及び生活習慣の改善について検討するとともに，「体力アップ100日作戦！」の実施や「体力づくり運動プログラム」の体育授業での活用を図った。 (897)
	あわっ子生活習慣改善プラン推進事業	肥満や糖尿病，う歯など子どもの健康課題を解決するため，医師，歯科医師などの専門家を学校等に派遣し，教職員，保護者への講演や講話を行うなど，学校における子どもの健康課題に対応するための体制づくりを推進した。 (524)
	子どもから発信！とくしまの食育推進事業	子どもの望ましい食習慣を形成するため，子どもを中核にした学校・家庭・地域の連携，学校給食における地産地消の推進に向けた取組を中心に「徳島ならではの」食育を推進した。 (1,829)
	みなと高等学園整備事業	発達障害者の自立と社会参加を目的とした「ハナミズキ・プロジェクト」の一環として平成24年4月に開校した，高等学校段階の病弱または知的障害を伴う発達障害の生徒を受け入れる新たな特別支援学校「みなと高等学園」の外構工事を実施した。 (101,403)
	とくしま特別支援トータルネットワーク事業	発達障害等のある幼児児童生徒の社会的・職業的自立に向け，みなと高等学園を中核とした全県支援ネットワークを構築するとともに，就労支援や特別支援学校に在籍する幼児児童生徒の障害の重度・重複化に対応した教員の専門性の向上等を図った。 (4,524)
	とくしま・すだちサポート事業	障害のある生徒の事業所等への就労を促進するため，「とくしま特別支援学校技能検定」を創設するなど，各特別支援学校において，労働・福祉・事業所等と連携した就労支援を強化した。 (2,388)

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事 業 内 容 及 び 成 果
2 未来にはばたく力をはぐくむ教育の実現	特別支援教育推進事業	幼児児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた、きめ細かな特別支援教育を推進するため、特別支援教育コーディネーター等に対する研修を実施するとともに、巡回相談員等による相談支援体制の充実等を図った。 (1,005)
	「ともにまなぶ」高校生活応援事業	発達障害等により特別な支援を必要とする生徒の学校生活の充実、学校不適応状態の予防改善及び校内支援体制の充実を図るため、支援対象生徒の在籍する県立高等学校に特別支援教育支援員(学習支援員)を配置した。 (584)
	情報化による魅力ある学校づくり推進事業	県立学校における生徒の出欠管理、成績処理等の基本的な校務の共通システム化などを図ることにより、教職員が生徒一人一人と向き合う時間等を増加させ、魅力ある学校づくり等を推進した。 (15,094)
	学校を拠点とした地域国際理解教育推進事業	ICTを活用した交流や国際教育旅行の受入を円滑に実施する体制を整備し、国際交流を活発に行うことにより、児童生徒の国際感覚の醸成や語学力向上を図った。 (3,392)
	外国人英語指導助手配置事業	本県における英語教育の改善と充実を図るとともに、地域レベルでの国際交流を通じて外国人との相互理解を深め、本県の国際化の促進に資するため、高等学校等に外国人英語指導助手を配置した。 (103,843)
3 信頼される教育環境の実現	オンリーワンハイスクール「元氣とくしまプロジェクト」	地域密着型の活動や全国に発信できる徳島ならではの活動を行うオンリーワンハイスクールを育成するため、学校の特色を生かした各学校の教育活動を支援した。 (7,619)
	教職員研修費	教員に必要な資質能力を育成するため、初任者研修、2年目・3年目教員を対象とした授業力向上研修、教職5年次研修、10年経験者研修、各学校の中核となる教員を養成するリーダーシップ養成研修等を実施した。 (24,453)

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事 業 内 容 及 び 成 果
3 信頼される教育環境の実現	教職員職場復帰支援事業	教職員の職場復帰後のメンタル不調の再発を防止するため、復帰者の在籍校に臨床心理士等を派遣し、本人及び管理職等との面談を行い、具体的な対応への助言指導を行った。 (556)
	高校施設耐震診断・改修事業	生徒の安全・安心を確保するため、耐震改修工事を計画的に推進し、高校施設の耐震化率向上を着実に図った。 (2,191,608)
	盲学校・聾学校整備事業	特別支援教育の充実に向けた学校づくりを進めるため、現盲学校敷地に、盲学校・聾学校を併置したかたちで、体育館に続き、校舎・寄宿舎を順次改築した。 (1,294,323)
	県立学校避難所施設強化・充実事業	東日本大震災の教訓により、中核的な避難所において、生活水や非常用電源などのライフラインを確保するため、ろ過装置付き雨水タンクや自家発電装置（ポータブル）等を県立学校で整備した。 (169,722)
	体育・部活動あんしんサポート推進事業	体育授業や運動部活動における事故を未然に防止するため、事故防止に向けた研修会を行うとともに、中学校体育授業での武道必修化に対し、教員の指導力向上のための講習会や柔道安全対策指導員の配置等を行った。 (4,801)
	実践的防災教育推進支援事業	学校における防災管理の充実を図るため、大学等と連携して、専門的な観点から指導・助言を行うとともに、先進的・実践的な防災教育等を行う学校の取組を支援した。 (2,056)
	地域防災スクール推進事業	防災対応能力の向上と地域防災の即戦力かつ将来的な担い手の育成を図るため、高校生のボランティア活動を推進するなど、学校と地域が連携した防災活動を実施した。 (998)

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事 業 内 容 及 び 成 果
3 信頼される教育環境の実現	次期「徳島県教育振興計画」策定事業	本県教育のめざすべき方向性と今後講ずるべき施策等を示した新たな本県教育の指針となる「徳島県教育振興計画（第2期）」を策定した。 (1,366)
	徳島県奨学金貸付事業	教育の機会均等を図るため、勉学に意欲を持ちながら、経済的理由により修学が困難な高等学校等の在学者に奨学金を貸与した。 (251,685)
4 人権尊重社会をめざす教育の実現	ありがとうを伝えたい「私からの手紙」事業	県民の人権意識の高揚を図るため、人権尊重の思いをありがとうの言葉に込め、手紙にしたものを募集・表彰するとともに、優秀作品を人権教育・啓発の具体資料として活用した。 (1,155)
	中・高生による人権交流事業	人権問題を解決する実践力を身につけた生徒を育てるため、県内の中学校・高等学校等の生徒の人権交流を実施した。 (1,800)
	人権教育指導員委嘱事業	児童生徒の人権意識の高揚と様々な人権問題の解決を図るため、人権教育指導員を選任し、県内すべての学校を対象に人権教育の指導を行った。 (1,963)
	人権教育研究推進事業	人権教育の一層の推進を図るため、学校、家庭、地域社会が一体となった教育上の総合的な研究や、学校における人権教育に関する指導方法の改善及び充実に資することを目的とした実践的な研究を実施した。 (3,060)
	「“あわ” じんけん講座」事業	各学校における人権教育を充実・推進するため、教職員の人権意識の高揚を図り、人権及び人権問題に関する理解・認識を深め、指導力を高める講座を実施した。 (818)

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事 業 内 容 及 び 成 果
5 みんなが学べる生涯学習社会の実現	文化の森各館企画展等開催費	本県文化を先導する拠点としての役割を果たすため、文化の森各館において企画展等を開催し、文化活動の活性化を図った。 (1) 博物館 (9,483) (2) 近代美術館 (19,785) (3) 文書館 (1,217) (4) 21世紀館 (5,678) (5) 鳥居龍蔵記念博物館 (813) <p style="text-align: right;">計 (36,976)</p>
	道徳教育総合支援事業	道徳教育の質の向上と『徳島県教育振興計画』の基本目標である「郷土に誇りを持ち、社会の一員として自立した、たくましい人づくり」の達成を図るため、「郷土の偉人」の生き方や功績を紹介することにより、郷土を愛する心を育む教材及び道徳用読み物教材等を作成した。 また、作成した教材の効果的な活用について、調査・研究を行うとともに、外部講師を派遣すること等により、指導の充実を図った。 <p style="text-align: right;">(25,477)</p>
6 豊かなスポーツライフと人・地域が輝く「あわ文化」の実現	スポーツ拠点推進事業	鳴門渦潮高校におけるスポーツ拠点機能を充実させるため、専攻実技5種目の活動に対する強化費を配分するとともに、大学や各種団体等と連携し、スポーツ科学分析機器を活用した科学的なサポートやセミナー・講習会等を開催した。 <p style="text-align: right;">(6,818)</p>
	競技力向上スポーツ指定校ステップアップ事業	全国高等学校総合体育大会や国民体育大会等の全国大会で入賞できる競技力を育成するため、遠征・合宿等の強化活動費の一部を助成した。 また、毎年度評価委員会を開催し、指定された各校各部の取組や成果を検証した。 <p style="text-align: right;">(13,967)</p>
	競技スポーツ重点強化対策事業	長期的な展望に基づいたジュニア層からの強化を図るため、小学校におけるスポーツ人口の裾野拡大と優秀な選手の発掘・育成に係る取組の実施、中・高校における県外有力校との練習試合や強化合宿の充実により、本県競技スポーツの強化を図った。 <p style="text-align: right;">(3,920)</p>

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事 業 内 容 及 び 成 果
6 豊かなスポーツライフと人・地域が輝く「あわ文化」の実現	地域スポーツ人材の活用実践支援事業	中学校・高等学校において、運動部活動の充実や地域社会との連携を促進するため、運動部活動に専門性のある外部指導者を派遣するとともに、外部指導者の資質向上のための研修会を実施した。 (4,882)
	OUR文化教育創生事業	ふるさと徳島の歴史を再発見し、県民の郷土を愛する心を育むため、史跡・埋蔵文化財などを素材とした県民向け講座などの活用事業や、近代和風建築の保護に向けた調査を行った。また、学校における文化活動の活性化を図るため、中学生の美術、書道等の作品展を開催し、成果発表の機会を設けた。 (4,377)
	県指定「丈六寺書院」保存修理事業	県民にとって重要な文化財である県有形文化財（建造物）「丈六寺書院」は、経年劣化により倒壊の危険があるため、所有者の実施する保存修理事業を支援した。 (17,790)
	文化財保存修理事業	文化財保護に資するため、市町村及び指定文化財所有者等が行う文化財保存事業に対して補助を行った。 【主な事業】 (1) 国選定「三好市東祖谷山村落合」重要伝統的建造物群保存地区保存対策事業 (2) 国指定「徳島藩主蜂須賀家墓所」保存整備事業 (3) 国指定「阿波国分尼寺跡」保存整備事業 計 (10,068)
	守護町勝瑞遺跡支援事業	本県を代表する歴史文化遺産である「勝瑞城館跡」を県内外に発信し、地域振興につなげるため、藍住町が進める史跡公園整備事業を支援した。 (5,150)
	埋蔵文化財発掘調査・出土品整理事業	四国横断自動車道関連事業等に伴い、埋蔵文化財の発掘調査等を実施した。 (1) 発掘調査費 (336,667) (2) 出土品整理費 (33,579) 計 (370,246)

### Ⅲ 歳入歳出決算額

#### 1 一般会計決算額

##### (1) 歳入決算額

(単位：円)

区 分	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	予算現額と 収入済額 との比較
教 育 総 務 課	144,676,000	141,040,723	141,040,723	0	0	△3,635,277
コンプライアンス推進室	0	0	0	0	0	0
施 設 整 備 課	957,981,000	619,941,298	619,941,298	0	0	△338,039,702
教 育 戦 略 課	0	1,875	1,875	0	0	1,875
教 職 員 課	12,131,894,000	12,149,631,601	12,149,631,601	0	0	17,737,601
福 利 厚 生 課	169,451,000	174,737,658	174,737,658	0	0	5,286,658
学 校 政 策 課	2,015,487,000	1,999,647,030	1,998,799,240	304,340	543,450	△16,687,760
特 別 支 援 教 育 課	59,214,000	50,632,934	50,632,934	0	0	△8,581,066
人 権 教 育 課	24,641,000	304,567,670	27,635,107	0	276,932,563	2,994,107
体 育 学 校 安 全 課	138,663,000	99,070,348	99,070,348	0	0	△39,592,652
生 涯 学 習 政 策 課	19,156,000	16,853,425	16,853,425	0	0	△2,302,575
教 育 文 化 政 策 課	375,100,000	375,662,476	375,662,476	0	0	562,476
文 化 の 森 振 興 本 部	233,572,000	234,503,980	234,490,464	0	13,516	918,464
計	16,269,835,000	16,166,291,018	15,888,497,149	304,340	277,489,529	△381,337,851

## (2) 歳出決算額

(単位：円)

区 分	予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額	予 算 現 額 と 支 出 済 額 と の 比 較
教 育 総 務 課	1,245,532,000	1,232,043,262	0	13,488,738	13,488,738
コンプライアンス推進室	965,000	817,071	0	147,929	147,929
施 設 整 備 課	4,086,744,000	2,204,746,862	1,796,338,500	85,658,638	1,881,997,138
教 育 戦 略 課	2,746,000	2,735,637	0	10,363	10,363
教 職 員 課	65,816,847,000	65,571,416,062	0	245,430,938	245,430,938
福 利 厚 生 課	8,390,495,000	8,236,187,458	0	154,307,542	154,307,542
学 校 政 策 課	434,279,000	404,292,270	0	29,986,730	29,986,730
特 別 支 援 教 育 課	125,439,000	110,418,444	0	15,020,556	15,020,556
人 権 教 育 課	77,938,000	76,863,867	0	1,074,133	1,074,133
体 育 学 校 安 全 課	193,684,000	150,388,295	0	43,295,705	43,295,705
生 涯 学 習 政 策 課	123,943,000	118,503,069	0	5,439,931	5,439,931
教 育 文 化 政 策 課	451,501,000	449,366,478	0	2,134,522	2,134,522
文 化 の 森 振 興 本 部	551,008,000	519,379,056	1,626,135	30,002,809	31,628,944
計	81,501,121,000	79,077,157,831	1,797,964,635	625,998,534	2,423,963,169



## 2 特別会計決算額

### (1) 歳入決算額

(単位：円)

区 分	会 計 名	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	予算現額と 収入済額 との比較
学校政策課	奨学金貸付金 特別会計	252,363,000	385,136,424	300,557,844	0	84,578,580	48,194,844
	計	252,363,000	385,136,424	300,557,844	0	84,578,580	48,194,844

### (2) 歳出決算額

(単位：円)

区 分	会 計 名	予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額	予算現額と 支出済額 との比較
施設整備課	県有林県行造林 事業特別会計	300,000	221,988	0	78,012	78,012
学校政策課	奨学金貸付金 特別会計	252,363,000	251,684,595	0	678,405	678,405
	計	252,663,000	251,906,583	0	756,417	756,417